

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	6月	26日	記入者	中西環
調査者名	亀田	鈴木	中西		

調査対象先	龍穴神社				
所在地	宇陀市室生1297			電話番号	0745-92-3340
代表者 調査対応者	6/26神田宮司の奥様が対応予定も、ご家族の急用で対応不可。後日(7/12)電話にて神田達也宮司に確認。				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1件 1棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない 春日若宮神社旧本殿(1652年製:県指定)は25年に1回修理する。 <input checked="" type="checkbox"/> 前回修理から20年経つ。特に屋根の葺き替え要。費用は公的に8割、残りの2割は自費が必要。地震対策は特にしていない。
	今後の予定	今後調査を行い、修理の必要な部分は取り替えたりして対応する。
	要望	特になし。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	境内に火災報知器が設置され、宮司宅や役員宅、交番、消防署にも連絡が行く。受信盤は社務所内にある。本殿や拝殿に消火器を設置。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

龍穴神社

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	建物への直接的な獣害はないが、シロアリ被害の形跡は見受けられる。
③ 今後	今後の予定、要望	今後部材を取り替えたりして対応予定。

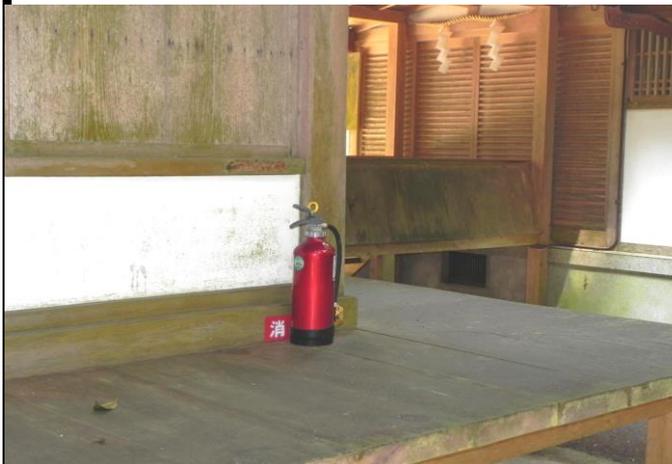
春日若宮神社の旧本殿(慶安5年製)を移設の本殿

本殿背面



拝殿に置いてある消火器

境内の火災報知器



本殿屋根の一部修理跡

【調査票記入者(中西環)の感想】



龍神伝説で知られ、自然崇拝のなごりを感じる境内は魅力的だった。山と水に守られているが、昨今の災害事情を鑑みると、土砂災害なども懸念事項かもしれない。維持継承の難しさを感じた。